公益財団法人８０２０推進財団

令和７年度　歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

１．事 業 名：中日ドラゴンズ歯科健診

２．申請者名：一般社団法人愛知県歯科医師会　会長　池山　正仁

３．実施組織：

【主催】(一社)愛知県歯科医師会

４．事 業 の 概 要：

愛知県歯科医師会は前中日ドラゴンズ監督立浪和義８０２０県民健口大使と共に歯科啓発活動を 16 年にわたり行っている。そして今回、その立浪和義８０２０県民健口大使の協力のもとに、中日ドラゴンズの監督、選手、コーチ、スタッフを歯科健診し、その活動を中日ドラゴンズ監督や球団から歯の健診の重要性を発信していただき、また、報道を通じて県民に周知することにより歯科の重要性、歯科健診普及等につなげていく。

５．事 業 の 内 容：

人気球団である中日ドラゴンズの監督、コーチ、選手、スタッフに対する歯科口腔領域管理を行うことは重要と捉えている。そこで今回、愛知県歯科医師会会員、公益財団法人日本スポーツ協会が認定する公認スポーツデンティスト、愛知歯科医療センター歯科衛生士、愛知県歯科医師会事務局員の総数２０名でナゴヤ球場屋内練習場２階多目的室において、歯科の健康診断と、一般歯科医院では行うことが困難な口腔機能検査（咬合力検査・口腔衛生状態検査）を実施する。内容として、う蝕・歯周病の早期発見、治療勧告、口腔機能の確認を行い、同時に健診結果について歯科相談及び指導を行い、口の中の健康を保つことを啓発していく。実施中に中日ドラゴンズの監督と愛知県歯会長の２人でメディアの取材を受け、監督からも歯と口の健康の重要性を発信するとともに、球団の SNS や球団広報からも発信し、同時に各種メディアを通じて発信を行う。

６．実施後の評価（今後の課題）：

今回の健診結果は受診者全てに個別でフィードバックしており、4 年前から行っている当健診のデータは継時的に追跡調査も行い、球団及び歯科医師会の両方で管理し確認を行っている。監督、健診受診者からは日々の練習、生活の中で歯科健診が行えず大変ありがたく、パフォーマンスに関連してくるのでとても重要と評価を得た。また多くの報道に取材及び発信をしていただくことで、県民に周知ができ、歯科の重要性、歯科健診の普及ができた。本事業は今後も必要であり、少しでも多くの球団関係者に歯科健診を行えるよう工夫していく。